

事務事業名	消防団活性化対策事業	整理番号	25303-000
所管	消防本部警防課消防防災スタッフ		

●事務事業の位置付け

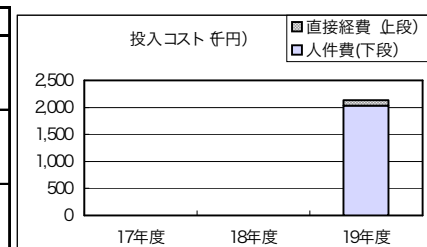
期間	平成19年度～平成年度	根拠法令・要綱等	消防組織法第1条
基本計画における位置付け	基本政策	2-5 防災体制の充実	関連政策
	政策	2-5-3 消防・救急体制の充実	

●事務事業の内容

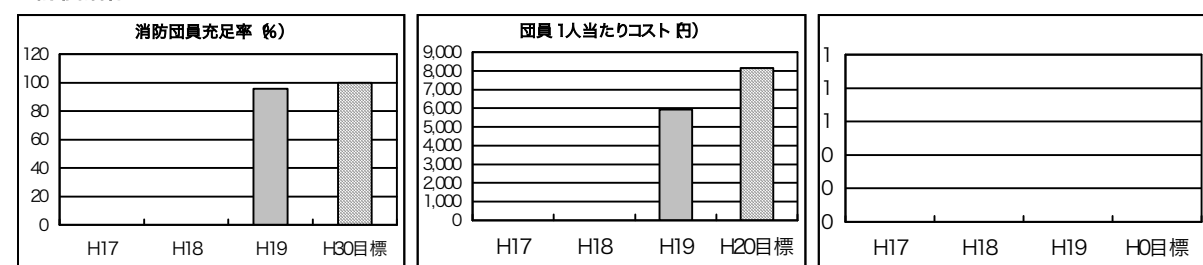
目的 (何のために)	地域防災の要である消防団の活性化を推進し、団員の確保及び地域の安全を図る。
対象 (誰・何を)	御殿場市内全域
手段 (どのようなやり方で)	御殿場市消防団活性化対策専門部会により、平成19年度のアンケート調査の分析をさらに進め、団員の定員確保を第一に考え、その手段を見出す。また、総務省消防庁の団員確保アドバイザー制度を利用し、方策を検討する。一方、隔年で活性化の一環による「防火のつどい」を開催する。
成果 (どのような状態にしたいか)	消防団員の確保対策は、少子化等にもよるが、魅力ある消防団を目指し、入団に迷うことなく団員確保できること。団員の定員確保ができることにより、充実した消防活動ができ、地域住民の安全確保をすること。地域住民から信頼される消防団とすること。
事務事業の背景・住民の意向	魅力ある消防団、入団がスムーズに展開するような体制作りにより地域防災住民の付託に答える。
見直し改善の経過	団員確保が第1目標とするも、一体、活性化とは何かの追求や女性消防団員の導入も検討に加え、関係機関への依頼やその手段を研究している。

●事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績
平成17年度	
平成18年度	
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> 御殿場市消防団活性化対策専門部会の設置 先進地（機能別団員、機能別分団制度等）の視察調査 消防団アンケート（市民、事業所等）の実施及び研究



●評価指標



●事務事業の評価

観点別・一次評価 (担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	★★★★★	事業の進め方の改善の検討
	有効性	★★★★★	
	効率性	★★★★★	
一次評価	B	★★★★	今後の方向性 手段改善
二次評価 (行政評価委員会の評価)		コメント	
二次評価	B	☆☆☆	<ul style="list-style-type: none"> 団員確保ができない要因の検証とともに、消防団の体質改善を図ることにより、定数を確保されたい。 消防団の活動や使命等を市民に理解してもらう啓蒙・啓発に努められたい。
			今後の方向性 継続

●改革プラン

平成20年度からの対応	検討事項の見直しも加え、活性化とは定員確保だけでないことの研究を推進する。
平成21年度以降の対応	検討事項の見直しも加え、活性化とは定員確保だけでないことの研究を推進する。
改革により予想される成果	消防団員の定員確保がされて、活動の充実が図れる。